

## 進む「働き方改革」 管理者は、どのように感じているのか？

政府が音頭をとって進めている「働き方改革」だが、日々のマネジメントを担う管理者は、どのような意識をもっているのだろうか。日本能率協会（JMA）では、主催する管理者向けセミナー参加者を対象に、「働き方改革の取組みによる変化」「働き方改革の実現のために身につけたいスキル・能力」「働き方改革によって実現したいこと」の3点を聞いた。

「働き方改革の取組みによる変化」では、管理者が「進んでいる」と評価しているのは、「有給休暇の取得奨励」「部下

との活発なコミュニケーション」など、有休とコミュニケーションに関するものであった。一方、「進んでいない」と感じているのは、「会議・打ち合わせ時間の短縮」「福利厚生の実質化」「研究・開発・生産・営業への積極的なリソースの投入」など、業務改善や全社的な投資・施策に関することだった。さらに、「働く喜びの実感」「部下のモチベーション向上」「部下への公正な評価」などモチベーションに関するものが「今後の課題」として上位にあげられた。

「働き方改革実現のため、自身が身に

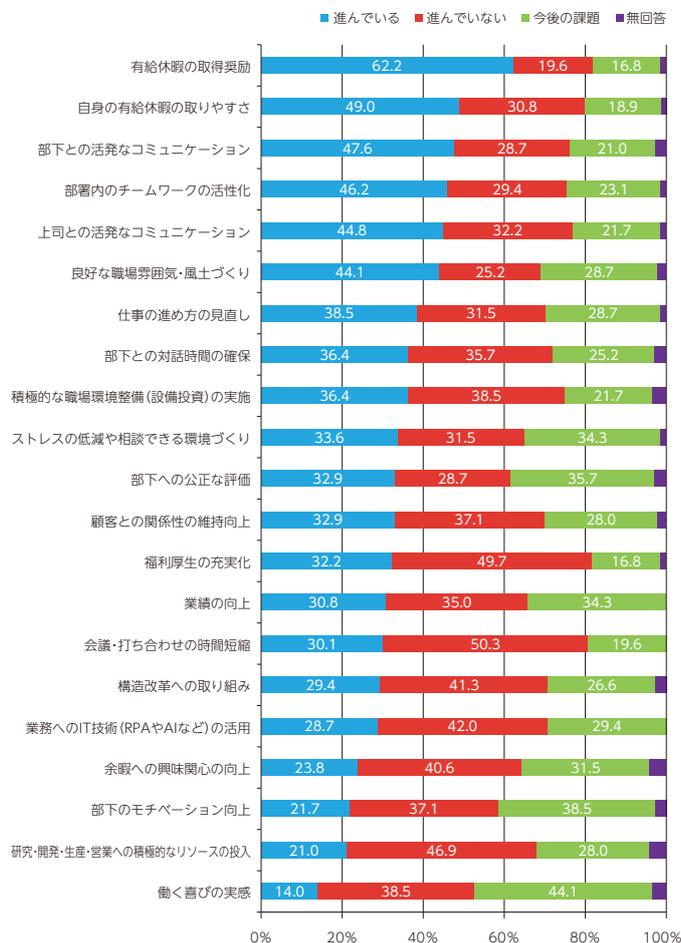
つけたいスキル・能力」は、人の領域では「コミュニケーション力」が圧倒的多数で、業務の領域では「業務改善・効率化」「マネジメント力」が多かった。

「働き方改革によって実現したいこと」については、「業務改善・生産性向上」「休暇取得」「残業削減」などが上位に並んだ。

「働き方改革」を進めるうえで、管理者の積極的な取り組みやスキル・能力の向上への意欲が、実現の鍵となることだけは間違いないだろう。

出所：一般社団法人日本能率協会『管理者の「働き方改革」に対する意識調査』（2018年8月）

[1] 貴社の働き方改革の取組みによる変化をご自身でどう捉えていますか。  
(各項目で当てはまる変化の一つを選び、ご回答ください)



[2] 働き方改革の実現のためにどのようなマネジメントに関するスキル・能力を高めたいと考えていますか。  
(自由回答)

人の領域	
2件以上回答があったもの	回答数
コミュニケーション力	57
人材育成力	6
傾聴力	6
モチベーションを高める力	5
調整力	3
伝える力	3
感情コントロール	2
心理学	2
適材適所 見極める力	2

業務の領域	
2件以上回答があったもの	回答数
業務改善・効率化	22
マネジメント力	15
計画・スケジュールリング	8
業務遂行力	8
ITスキル	7
判断力	3
広い視野で捉える力	3
分析力	3
見極め力	3
問題解決力	3
情報収集	2
知識習得	2